

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

薬物治療ルーブリックを用いた薬学生の薬物治療の実践揚力の向上と課題の分析

1. 研究の対象および研究対象期間

2025～2028 年度に臨床実習を実施した学生が評価した薬物治療ルーブリックと振り返りのデータ

2. 研究目的・方法

薬物治療ルーブリック評価は3年生より薬と疾病チュートリアルで導入しています。評価データと振り返りレポートを解析することにより、臨床実習でどのような学修効果が得られるかを検証することが目的です。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2029 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

臨床実習を実施した学生の薬物治療ルーブリック評価と振り返りレポート、および実習の評価結果を集計し解析に利用します。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学薬学部 薬学教育学講座

氏名：山本仁美

住所：〒142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8773

Eメール：hitomiy@pharm.showa-u.ac.jp